

教科目標

医療専門課程 鍼灸師学科（昼間3年制）

養成目的

数千年の歴史を持ち、独自の概念に基づいて発達した鍼灸治療は近年急速に認知されてきている。欧米でも鍼灸治療の評価は著しく上昇しており、西洋医学を代替・補完する医療として注目されている。また、中医学に基づいた漢方薬との併用治療が有効であることが知られている。

本学科では、中医学に基づいた鍼灸治療を中心として、地域包括ケアに対応できるよう多職種連携を意識した質の高い理論と技術を有した東洋医学の専門家を育成する。

教育目的（ミッション）

国家資格を取得するに値する知識を有し、臨床において質の高い診察・治療技術や治療根拠を明確に示してチーム医療に参画しうる知識を習得する。鍼灸治療を用いて痛みや筋の柔軟性を管理し、障害の予防や治療を行える人材を育成する。

養成目標（到達目標）

本学科では、国家資格を取得するに値する知識を有することは当然ながら、中医学に基づいた鍼灸治療を中心として、質の高い理論と技術を有した東洋医学の専門家となり、チーム医療に参画しうる鍼灸師となることを目標とする。

取得目標資格

1. はり師（国家資格）
2. きゅう師（国家資格）
3. J E S C 認定実技審査
4. 東洋療法学校協会はり実技きゅう実技評価

就職分野

鍼灸院（鍼灸整骨院）、病院、診療所、福祉施設、スポーツ・健康施設、および鍼灸院開業など。

職種

はり師、きゅう師、スポーツトレーナー、病院スタッフ、福祉施設スタッフ、介護スタッフなど。